

各地方ブロックの社会資本の重点整備方針(案) の概要

(注)

1. 記載内容は、各ブロックにおいて策定作業中の重点整備方針のうち、特徴的なものを抜粋したもの
2. その内容は、各地方ブロックの戦略会議の議論や、パブリックコメントの結果等を踏まえて修正する可能性がある

平成21年7月10日
国土交通省 総合政策局

「社会資本整備重点計画」(平成21年3月31日閣議決定)の概要

第1章 社会資本整備事業を巡る現状と課題

- (1) **活力**ある地域・経済社会の形成, (2) **安全・安心**の確保, (3) 生活者の視点に立った**暮らしと環境**の形成, (4) **ストック型社会**への転換に向けた社会資本整備

第2章 社会資本整備事業の実施に関する重点目標及び事業の概要

並びに将来実現することを目指す経済社会と国民生活の姿

《重点目標分野》

《重点目標》

《指標》

活力

交通ネットワークの充実による国際競争力強化
地域内外の交流強化による地域の自立活性化
にぎわいの創出や都市交通の快適性向上
による地域の自立・活性化

・国際・国内航空ネットワーク強化
・スーパー中枢港湾の機能強化
・地域の自主性を活かしたまちづくり
に関する指標 等

安全
・安心

大規模な地震等の災害に強い国土づくり
水害等の災害に強い国土づくり
交通安全対策の強化

・災害時の安全な避難の確保
・ハード対策と一体となったソフト対策として、ハザードマップの作成
・交通安全の確保
に関する指標 等

暮らし
・環境

少子・高齢社会に対応したバリアフリー化・
子育て環境の整備によるユニバーサル社会
の形成
良好な景観・自然環境の形成等による生活
空間の改善
地球温暖化の防止 循環型社会の形成

・旅客施設のバリアフリー化
・良好な景観等、生活空間の改善
・汚水処理
・京都議定書目標達成計画
に関する指標 等

ストック型
社会への
対応

戦略的な維持管理や更新の推進
ソフトの対策の推進
新設

・道路橋等の社会資本の長寿命
化・老朽化対策
・基盤地図情報の整備状況
に関する指標 等

第3章 社会資本整備事業の進め方の改革

- (1) 戦略的な維持・更新の推進、情報技術の活用
- (2) 事業評価の厳格な実施、コスト改革
- (3) 公共調達改革
- (4) 多様な主体の参画と透明性の確保
- (5) 技術開発の推進
- (6) 民間能力・資金の活用
- (7) 国と地方の適切な役割分担

第4章 地方における社会資本整備

「地方ブロックの社会資本の重点整備方針」の策定(H21夏頃の予定)
指標・個別事業も記載

第5章 事業分野別の取組

道路、交通安全施設、鉄道、空港、港湾、航路標識、都市公園、下水道、治水、急傾斜地、海岸の各事業分野別の取組

社会資本整備により実現することを目指す(概ね10年後の経済社会と国民生活の姿)

『地方ブロックの社会資本の重点整備方針』、『広域地方計画』の策定スケジュール(案)

車の両輪である『地方ブロックの社会資本の重点整備方針(地方重点方針)』と『広域地方計画』については、平成21年夏頃の計画決定に向け、**双方の手続きの連携・一体化を十分にはかりつつ実施。**

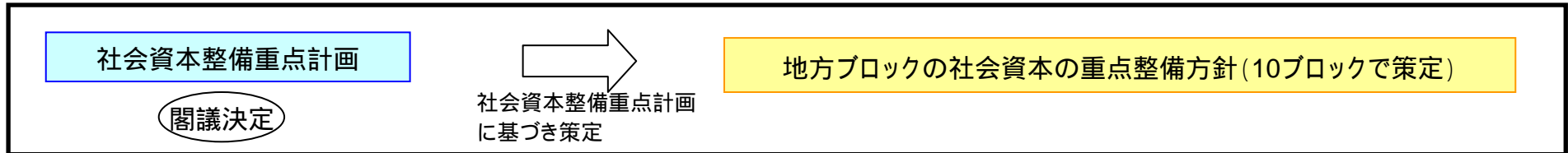
	地方重点方針 ～地方ブロックの社会資本整備の具体的方針～	広域地方計画 ～ブロックの国土形成に係る総合的・基本的計画～
4月1日 ～28日	市町村提案募集 (約4週間)	市町村提案募集 (約4週間)
6月8日～	地方ブロック戦略会議等	第2回 広域地方計画協議会 第1回は平成20年10月開催
6月11日 ～7月10日	パブリックコメント (30日間)	パブリックコメント (30日間)
	都道府県等との調整・確認	広域地方計画協議会
夏頃	地方重点方針の策定 (大臣決定)	大臣決定

手続きの連携・一体化

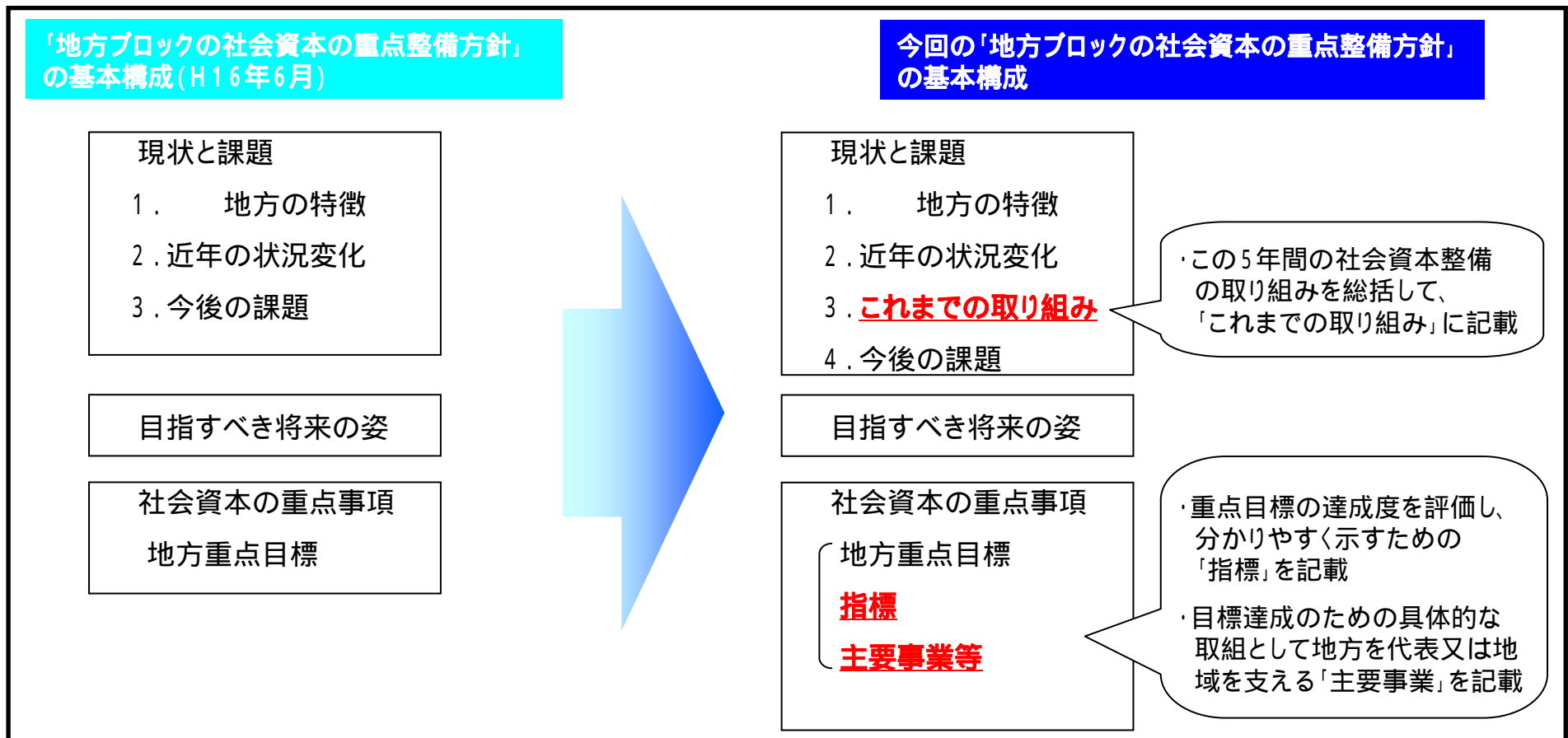
地方ブロック戦略会議等：国の地方支分部局長、都道府県知事、地方経済界代表等により構成(同幹事会は各機関の部長クラス)。

地方ブロックの社会資本の重点整備方針の構成等

「地方ブロックの社会資本の重点整備方針」は、「社会資本整備重点計画」に基づき策定



構成は、この5年間の取り組みや、審議会の議論、広域地方計画の策定等をふまえ見直し



北海道ブロック

北海道の今後の課題

北海道の優位性を活かしたグローバル対応型の産業構造の展開
恵まれた自然環境の保全、循環型社会の形成と地球温暖化対策
広域分散型社会での活力ある北国の地域づくり
国内外に開かれた交通ネットワークの構築とモビリティの向上
安全・安心で快適に暮らせる地域社会の形成

北海道総合開発計画 〔平成20年7月4日閣議決定〕

東アジアや世界と競争し得る食関連・観光産業など成長期待産業の育成と基盤となる食料供給力の強化

豊かな自然環境の保全・再生、美しい四季の風景の創出等、雄大な自然の恵みを体感できる北海道づくりを推進

北海道に豊富に存在する自然エネルギー源など地域資源を活用した低炭素社会、循環型社会の構築

高品質な農水産品を内外に供給する地域、世界的に価値ある自然資源を保全し観光に貢献する地域、東アジア地域への玄関口として生産・物流の拠点となる地域など、優れた特色ある地域資源を活かした地域づくりを推進

北海道ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

グローバルな競争力ある自立的安定経済の実現

・食料供給力の強化と食にかかわる産業の高付加価値化・競争力強化 等

地球環境時代を先導し自然と共生する持続可能な地域社会の形成

・自然共生社会の形成 等

魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり

・広域的な生活圏の形成と交流・連携強化 等

内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上

・国内外に開かれた広域交通ネットワークの構築 等

安全・安心な国土づくり

・頻発する自然災害に備える防災対策の推進 等

北海道ブロック戦略懇話会の構成概要

(有識者)	(道)	(政令市)	(経済団体)		
佐伯 北海道大学総長	高橋 北海道知事	上田 札幌市長	近藤 北海道経済連合会会長	林 北海道林業協会会長	
山本 小樽商科大学学長			高向 (社)北海道商工会議所連合会会頭	櫻庭 (社)北海道水産会会長理事	
森本 北海学園理事長			佐々木 北海道経営者協会会長	宇平 日本銀行札幌支店長	
		(市長会・町村会)	坂本 北海道経済同友会代表幹事		
		新宮 北海道市長会長	(社)北海道観光振興機構会長		
		寺島 北海道町村会長	飛田 北海道農業協同組合中央会会長	(国の地方支分部局の長)	

食料供給力の強化と食にかかわる産業の高付加価値化・競争力強化

- ・食料供給力の強化に必要な用水の確保、防災対策の推進
- ・高規格幹線道路、多目的国際ターミナル等の一体的な整備による物流コストの縮減

【指標】

洪水による氾濫により浸水のおそれがある農地の面積：約11万ha(H19) 約6万ha(H24)

【主要事業】

- ・河川改修事業：千歳川遊水地群(恵庭市他)
- ・高規格幹線道路整備：北海道横断自動車道(夕張～占冠)(夕張市～占冠村)H23年度完成 等
- ・多目的国際ターミナル整備事業：十勝港：内港地区(広尾町) 等



千歳川遊水地群

自然共生社会の形成

- ・北海道の豊かな自然環境・生態系を維持保全し、次世代に引き継ぐため自然再生等の推進



【指標】

自然再生事業により復元再生した水辺等に関する指標(湿地・干潟の割合)：1%(H19) 21%(H24) 等

【主要事業】

- ・河川・湿原の自然再生事業：釧路湿原(釧路市他)
- ・海岸侵食対策事業：竹浦海岸(白老町)H23年度完成 等

釧路湿原自然再生(茅沼地区旧川復元)

国内外に開かれた広域交通ネットワークの構築

- ・主要都市間を連絡する規格の高い道路、拠点的な空港・港湾へのアクセス道路等の重点的、効率的な整備
- ・国際海上コンテナ貨物等の輸送に係る機能強化

【指標】

東アジアとの外貿コンテナ取扱量：約20万TEU(H19) 約30万TEU(H24)

【主要事業】

- ・地域高規格道路整備：道央圏連絡道路美原道路(江別市～当別町) 等
- ・空港等機能高質化事業(物流機能の高質化)：新千歳空港(千歳市)H21年度完成
- ・国際海上コンテナターミナル整備事業：苫小牧港(東港区)：中央水路地区(苫小牧市)H23年度完成



道央圏連絡道路(美原道路)

頻発する自然災害に備える防災対策の推進

- ・港湾における耐震強化岸壁の整備など、地震・津波に備えた防災対策の推進
- ・治水対策、土砂災害対策など根幹的な防災対策の推進



釧路港耐震強化岸壁整備イメージ

【指標】

港湾による緊急物資供給可能な人口：220,000人(H19) 470,000人(H24) 等

【主要事業】

- ・耐震強化岸壁整備事業：釧路港(東港区)：北地区(釧路市)H22年度完成 等
- ・河川改修事業：大和田遊水地(留萌市)H21年度完成 等

東北ブロック

東北の今後の課題

広大な国土、脊梁山脈、豪雪地帯の克服
国際交流・連携の強化
都市と農山漁村の共生

産業の活性化、競争力ある産業の振興
自然災害に対する安全・安心の確保
豊かな自然を生かした地域形成

東北圏広域地方計画 (東北圏の将来像)

東北圏を支える人々が持てる力を十分に発揮し、新たな時代の潮流に対応・貢献できる多様で自立した東北圏の形成

美しい自然と様々な国の人や多くの世代が光り輝く、森と海、人の息吹と躍動感に満ちた空間の創出

自信と誇りを持って安心して住み続けられ、訪れる人々が安らぎと温もりを実感できる「東北にっぽん」というブランドの創造

東北ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

地域の資源、特性を活かした産業による
自立的・持続的な圏域の実現
・競争力ある産業を支える国内物流ネットワークの形成 等

交流・連携機能の強化による世界に開かれた圏域の実現
・東アジア・ロシアや北米等との国際交流・連携強化 等

恵み豊かな自然と共生する環境先進圏域の実現
・地球温暖化防止に向けた低炭素社会の実現 等

雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい圏域の実現
・災害から暮らしを守る地域の形成
・雪に強く、安心して暮らせる地域の形成 等

東北の人々が一体となって地域を考え行動する圏域の実現
・「新たな公」との協働

東北地方戦略懇談会の構成概要

(有識者)

伊藤 東北大学大学院
医学系研究科教授
稲村 政策研究大学院大学
客員教授
九戸 青森県観光連盟
専務理事

柴田 美しい山形・最上川
フォーラム会長
森杉 東北大学名誉教授

(県)

三村 青森県知事
達増 岩手県知事
村井 宮城県知事
佐竹 秋田県知事
吉村 山形県知事

(政令市)

梅原 仙台市長
篠田 新潟市長

(経済団体)

幕田 東北経済連合会会長
丸森 東北六県商工会議所連合会会長
敦井 新潟県商工会議所連合会会頭

(国の地方支分部局長)

競争力ある産業を支える国内物流ネットワークの形成

- 都市間距離や峠越えを克服する格子状骨格道路ネットワークの構築
- 人流・物流などの交流・連携を支える体系的なネットワークの整備



【指標】

都市間所要時間の短縮: 87分(H19) 85分(H24)

【主要事業】

- 高規格幹線道路整備: 日本海沿岸東北自動車道(秋田県、山形県、新潟県)、三陸縦貫自動車道(岩手県、宮城県) 等
- 整備新幹線の整備: 東北新幹線(八戸～新青森間)(青森県)、北海道新幹線(新青森～新函館間)(青森県・北海道) 等

東アジア・ロシアや北米等との国際交流・連携強化

- 産業競争力強化と資源の安定供給を支援するための港湾・空港等の物流機能の充実
- 国際物流基幹ネットワークの形成



【指標】

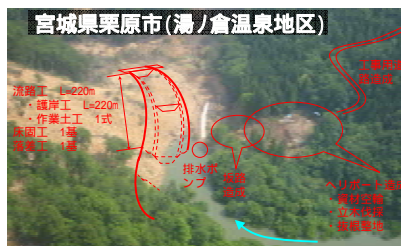
国際コンテナ通行支障区間解消率: 29%(H19) 100%(H24)
防波堤整備により新たに所要の静穏度が確保される岸壁数(施設):
0施設(H19) 6施設(H24)

【主要事業】

- 国際海上コンテナターミナル整備: 新潟港東港区西ふ頭地区(新潟県新潟市) H23年度完成、仙台塩釜港仙台区向洋地区(宮城県仙台市) H24年度完成 等
- 多目的国際ターミナル整備事業: 八戸港河原木地区(青森県八戸市)、相馬港3号埠頭地区(福島県新地町) H23年度完成、小名浜港東港地区(福島県いわき市) 等

-1 災害から暮らしを守る地域の形成

- 自然災害に対して安全・安心な地域を形成するための防災施設整備、危機管理体制等の充実
- 総合的な防災・減災対策の推進



【指標】

洪水による氾濫から守られる区域の割合: 54%(H19) 57%(H24)

津波・高潮による浸水被害防護区域の拡大: 75%(H19) 78%(H24) 等

【主要事業】

- 特定緊急砂防事業: 栗駒山系(岩手県一関市、宮城県栗原市)
- ダム事業: 長井ダム(山形県長井市) H22年度完成、森吉山ダム(秋田県北秋田市) H23年度完成、胆沢ダム(岩手県奥州市) 等
- 海岸保全施設整備事業: 仙台湾南部海岸(宮城県岩沼市～山元町)、新潟海岸(新潟県新潟市) 等

-2 雪に強く、安心して暮らせる地域の形成

- 雪崩から生命・財産を守る防雪対策や、冬期歩行空間の確保。
- 効率的な除雪等にも資するコンパクトシティの形成
- 冬期間の安全で円滑な交通サービスの確保



除排雪作業状況(青森)

【指標】

冬期歩行空間確保率: 82%(H19) 87%(H24)

消流雪用水導入によって除排雪作業が軽減される人口:

70,600人(H19) 90,000人(H24)

【主要事業】

- 雪処理対策に資する下水道事業: 蜷貝排水区(青森県青森市)
- 雪崩・地吹雪対策: 一般国道112号田麦俣地区防雪対策(山形県鶴岡市) H24年度完成
- 消流雪用水導入事業: 雄物川上流湯沢地区(秋田県湯沢市) H24年度完成 等

関東ブロック

関東の今後の課題

経済・産業の国際的地位と地域活力の向上
少子・高齢化の進展と地球温暖化への対応
社会資本整備等への多様な主体の参画とICT等の活用

首都中枢機能の持続的な維持と安全で安心な暮らしの実現
社会資本の高齢化への対応

首都圏広域地方計画 (首都圏の将来像)

日本全体を牽引する首都圏
の国際競争力の強化

人口約4,200万人が暮らし
やすく、美しい地域の実現

安全で安心な生活が保障さ
れる災害に強い圏域の実現

良好な環境の保全・創出

多様な主体の交流・連携が
より活発な圏域の実現

関東ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

日本全体を牽引し続ける関東ブロックの国際競争力
の強化と地域の活性化

・国際ゲートウェイの基盤強化による国際競争力強化 等

人口約4,500万人が暮らしやすく、環境にやさしい
美しい地域づくり

・良好な景観・自然環境の形成等による生活環境の改善 等

安全・安心な生活が保障される自然災害等に強い
地域づくり

・切迫する首都直下地震等の自然災害に強い都市基盤等の構築 等

高齢化する社会資本の戦略的な維持管理・更新

・高齢化する社会資本の戦略的な維持管理・更新と既存ストックの
高度利用・有効利用

社会資本整備への多様な主体の参画と新技術の
活用

・社会資本整備等への多様な主体の参画とICTなどの活用

関東地方戦略会議の構成概要

(都県)

橋本 茨城県知事 森田 千葉県知事 村井 長野県知事
 福田 栃木県知事 石原 東京都知事
 大澤 群馬県知事 松沢 神奈川県知事
 上田 埼玉県知事 横内 山梨県知事

(政令市)

清水 さいたま市長
 熊谷 千葉市長
 中田 横浜市長
 阿部 川崎市長

(国の地方支分部局の長)

国際ゲートウェイの基盤強化による国際競争力強化

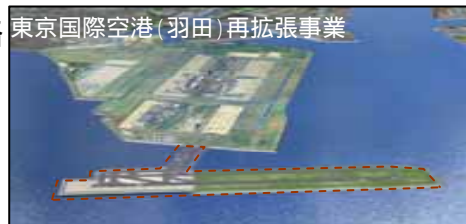
- ・拠点空港の容量等航空機能の拡大とアクセス改善
- ・首都圏の骨格となる三環状道路等の交通ネットワークの整備
- ・スーパー中枢港湾等の整備・効率化の推進とアクセス改善

[指標]

首都圏空港の空港容量の増加：
 H17年度比約17万回増(H22年度以降、安全性を確保した上で段階的に)等

[主要事業]

- ・拠点空港の容量拡大・機能向上：東京国際空港(羽田空港)(東京都大田区)再拡張H22年度完成
- ・高規格幹線道路の整備：東京外かく環状道路・首都圏中央連絡自動車道等
- ・国際海上コンテナターミナルの整備事業：東京港(東京都内)、横浜港(横浜市)



東京国際空港(羽田)再拡張事業

良好な景観・自然環境の形成等による生活環境の改善

- ・水辺や海辺、樹林地・山岳等の水と緑の空間の保全・創出
- ・水資源の確保や水環境の整備
- ・歴史的資源の保全・活用や公園・緑地等の公共空間等の整備

[指標]

水際などをはじめとした河川環境の保全復元の割合

[主要事業] : 約18%(H19) 約79%(H24) 等

- ・自然再生事業：荒川下流河岸再生(東京都足立区等)
- ・憩いの空間確保に資する公園の整備
 :国営常陸海浜公園(茨城県ひたちなか市) 等



荒川下流河岸再生整備イメージ
 (東京都江戸川区小松川)

切迫する首都直下地震等の自然災害に強い都市基盤等の構築

- ・密集市街地の改善
- ・公共施設及び住宅・建築物の耐震化率の向上
- ・防災拠点や避難地・避難路の充実、災害時輸送手段の確保、事業継続計画(BCP)策定

[指標]

広域救援ルート確保率：11%(H19年度) 80%(H24年度) 等

[主要事業]

- ・密集不良住宅地区の住環境改善：大谷口上町地区(東京都板橋区)H21年度完成
- ・港湾における広域連携協働体制の構築：東京湾 等



都市基盤が未整備で老朽建築物が建て込んでいる密集住宅市街地の改善・解消

高齢化する社会資本の戦略的な維持管理・更新と既存ストックの高度利用・有効利用

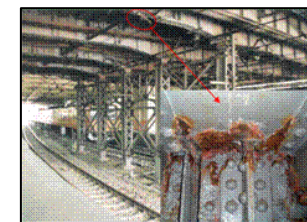
- ・社会資本ストックの戦略的な維持管理・更新や長寿命化対策の推進
- ・既存ストックの高度利用・有効利用の推進

[指標]

道路橋の長寿命化修繕計画策定率：
 33%(H19年度) 概ね100%(H24年度) 等

[主要事業]

- ・道路施設の維持管理：一般国道19号穂刈橋橋梁補修(上水内郡信州新町)(長野県)
- ・港湾施設の維持・管理・補修の推進：千葉港八幡地区航路・泊地(千葉県市原市)H22年度完成 等



架設から約80年が経過し、老朽化が進行した新宿跨線橋

北陸ブロック

北陸の今後の課題

地域産業の活性化と国際競争力の強化
豊かで多様な自然や文化資源の集積など地域資源の活用
接続する都市と自然豊かな農山漁村との融合が生み出す魅力の活用
雪や地震など厳しい自然災害への備え

北陸圏広域地方計画 (北陸圏の将来像)

世界に開かれた日本海
側における交流の中核
拠点

人々をひきつける
「暮らしやすさ」日本一

北陸ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

進取の気性に富んだものづくり文化で培われる
国際競争力のある産業の育成

・交流・連携の拡大による産業活動の活性化

地域文化力で育まれる国内外との交流の創出

・地域資源の連携による観光交流の拡大 等

日本海側の中核拠点の形成に向けた交流機能の強化

・環日本海諸国をはじめとした国際交流の拡大 等

人をひきつけるゆとりといやしにあふれる
暮らしの充実

・明瞭な四季や変化に富んだ地形がもたらす
美しく豊かな自然との共生 等

災害に強い安全・安心な国土の実現

・風水害、土砂災害、地震、高波等の自然災害の克服 等

多様な主体の参加と計画的な維持管理等の取組

・多様な主体との連携・協働の推進 等

北陸地方戦略会議の構成概要

(県)	(政令市)	(経済団体)	(国の地方支分部局の長)
泉田 新潟県知事	篠田 新潟市長	新木 北陸経済連合会会長	敦井 新潟県商工会議所連合会会長
石井 富山県知事		幕田 東北経済連合会会長	犬島 富山県商工会議所連合会会長
谷本 石川県知事			深山 石川県商工会議所連合会会長
西川 福井県知事			川田 福井県商工会議所連合会会長

交流・連携の拡大による産業活動の活性化

- ・三大都市圏との交流の拡大を北陸地方全域の活力に繋げる高速交通ネットワークの整備
- ・主要な港湾・空港と高速交通ネットワークとのアクセス性の向上

【指標】

人口一人当たりの年間渋滞損失時間：
35時間(H19) 約1割削減(H24)

【主要事業】

- ・高規格幹線道路の整備：能越自動車道（一般国道470号七尾氷見道路）（七尾～氷見市）（石川県・富山県）等



能越自動車道

環日本海諸国をはじめとした国際交流の拡大

- ・環日本海諸国との間において急増する物流に対応し、地域ニーズに対応した港湾、空港の整備
- ・国際便の増発や新規航路の誘致等による国際交流の拡大

【指標】

国際ターミナル整備による取り扱い貨物の輸送時間短縮：0時間(H19) 約1.5時間(H24)



等 多目的国際ターミナル(金沢港)

【主要事業】

- ・多目的国際ターミナルの整備：敦賀港鞠山南地区（福井県敦賀市）
金沢港大浜地区（石川県金沢市）H22年度完成 等
- ・臨港道路の整備：伏木富山港新湊地区（富山県射水市）

明瞭な四季や変化に富んだ地形がもたらす美しく豊かな自然との共生

- ・海岸侵食対策や河川の自然再生事業、国営公園等の整備推進
- ・地域と連携して自然環境を保全・再生する活動や自然との共生を目指す地域づくり活動の創出や支援

【指標】

水と緑豊かな地域の交流拠点整備面積：
約7,750ha(H19) 約8,080ha(H24) 等

【主要事業】

- ・水と緑豊かな地域の交流拠点の整備
：国営越後丘陵公園（新潟県長岡市）等
- ・海岸環境整備事業：敦賀港海岸（福井県敦賀市） 等



国営越後丘陵公園

風水害、土砂災害、地震、高波等の自然災害の克服

- ・河川堤防や防災拠点、緊急輸送道路等の耐震化
- ・地域住民と関係機関等が一体となった総合的防災対策
- ・洪水、津波、土砂災害、火山等のハザードマップや防災訓練による防災意識の向上と避難体制の確立を推進

【指標】

洪水による氾濫から守られる区域の割合：
50% (H19) 52% (H24) 等

【主要事業】

- ・特定構造物改築事業：信濃川大河津可動堰改築（新潟県燕市・長岡市）
- ・河川改修事業：犀川・浅野川緊急対策特定区間（石川県金沢市）
- ・砂防事業：常願寺川直轄砂防（富山県富山市、立山町）
- ・海岸保全施設整備事業：下新川海岸（富山県黒部市、入善町、朝日町） 等



大河津可動堰改築

中部ブロック

中部の今後の課題

日本のまんなかにある地理的優位性を活かしつつ、地域の活力衰退と地域間格差の拡大に対応した交流・連携の推進

ものづくり産業の強みを活かした活力ある強い産業競争力の強化

巨大地震の発生や集中豪雨、台風による水害等の発生への対応

活発な経済活動による負の遺産ともいえる様々な環境問題への対応

中部圏広域地方計画 (中部圏の将来像)

世界をリードする産業・技術
のイノベーション圏

人々が生き生きと、安心して
暮らすことができる持続可能な
環境先進圏

賑わいあふれる国際交流圏・
多文化共生圏

中部ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

ものづくりをはじめ国際的に強い
産業競争力ある地域づくり

- ・世界的に優れた国際物流ネットワークの形成
- ・国内交通網の強化と高度な物流システムの構築 等

災害に強い安全で安心な地域づくり

- ・洪水・土砂災害・高潮、雪害などや強い地域の構築
- ・大規模な地震にも強い地域の構築 等

地域資源を活かし自然と共生する

環境先進地域の形成

- ・健全な水循環系などを構築し、持続可能な環境の創出 等

魅力あふれ賑わいと活気ある地域づくり

- ・人・モノ・情報の交流を拡大・活性化 等

誰もが生き生きと快適に暮らせ

愛着が持てる地域づくり

- ・安全で住みやすい居住環境の実現 等

国土交通広域連携中部会議の構成概要

(有識者)

須田 東海旅客鉄道(株)相談役
松尾 (財)名古屋都市
センター理事長

(県)

村井 長野県知事
古田 岐阜県知事
川勝 静岡県知事
神田 愛知県知事
野呂 三重県知事

(政令市)

小嶋 静岡市長
鈴木 浜松市長
河村 名古屋市長

(経済団体)

川口 中部経済連合会会長
岡田 東海商工会議所連合会会長
加藤 長野県商工会議所連合会会長
松浦 静岡県商工会議所連合会会長

(国の地方支分部局長)

-1 世界的に優れた国際物流ネットワークの形成

- ・国際空港と一体となったスーパー中枢港湾プロジェクトの充実・深化
- ・港湾、空港の輸出入手続きサービスの高度化



名古屋港コンテナターミナル

[指標]

中部の外貿コンテナ貨物量(TEU)の増加率:年平均伸び率 3% 等

[主要事業]

- ・国際海上コンテナターミナル整備事業:
名古屋港飛島ふ頭南地区(愛知県飛島村)、
四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区(三重県四日市市) 等

-2 国内交通網の強化と高度な物流システムの構築

- ・高速交通ネットワークと都市圏環状道路の整備推進
- ・国内海上輸送網や地方航空路線の充実



名古屋環状2号線

[指標]

名古屋都市圏二環状道路整備率:60%(H19) 65%(H24) 等

[主要事業]

- ・高規格幹線道路:東海環状自動車道(一般国道475号(西部区間))
(関広見~四日市)(岐阜県・三重県)、
名古屋環状2号線(名古屋南~高針、名古屋西~飛鳥)
(愛知県)一部H22年度完成 等

-1 洪水・土砂災害・高潮、雪害などや 渇水に強い地域の構築

- ・河川管理施設の整備や、保水・遊水機能保全など流域が一体となった総合的な治水対策



被害状況(伊勢市辻久留)

[指標]

洪水による氾濫から守られる区域の割合: 62%(H19) 64%(H24) 等

[主要事業]

- ・東海ネーデルランド高潮・洪水対策(愛知県・岐阜県・三重県) 等
- ・床上浸水対策特別緊急事業:宮川(三重県伊勢市)H22年度完成 等

-2 大規模な地震にも強い地域の構築

- ・河川管理施設、海岸保全施設、道路、港湾・空港施設等の耐震化
- ・避難路・避難地のオープンスペース確保



愛・地球博記念公園

[指標]

大規模地震が特に懸念される地域における港湾による緊急物資供給
可能人口:約144万人(H19) 約165万人(H24) 等

[主要事業]

- ・多目的国際ターミナル整備事業:田子の浦港中央地区
(静岡県富士市)H24年度完成 等
- ・防災拠点となる公園整備:愛・地球博記念公園(愛知県長久手町)

近畿ブロック

近畿の今後の課題

歴史・文化など地域の個性を活かした魅力の向上
近畿内外の連携の強化, アジア発展を牽引する産業・物流の国際競争力の向上
個性ある都市と豊かな自然の両方の魅力を楽しめる地域の形成
東南海・南海地震など迫る災害への対応

近畿圏広域地方計画 (近畿圏の将来像)

歴史・文化に誇りを持って本物を産み育む圏域

多様な価値が集積する日本のもう一つの中心圏域

アジアを先導する世界に冠たる創造・交流圏域

人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

都市と自然の魅力を日常的に享受できる圏域

人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域

暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

近畿ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

歴史・文化を活かした地域づくり
・歴史・文化・風土の保全・活用 等

アジア・世界と人・物・情報が交流する活力ある地域づくり
・産業・経済を支える陸・海・空の交通網の強化
・圏域内外の交流・連携の強化 等

都市と自然の魅力に親しめる持続可能な地域づくり
・都市の魅力を高めるためのにぎわい空間やゆとり空間の創出 等

人々が自律して快適で豊かに暮らせる地域づくり
・暮らしやすく、安全・安心な生活環境の創出 等

安全・安心な暮らしを支える災害に強い地域づくり
・自然災害への的確な対応 等

ストック型社会への対応

関西広域機構と近畿広域戦略会議との合同会議の構成概要

(府県知事)	(政令市長)	(隣接県知事)	(経済団体等)	
嘉田 滋賀県知事 荒井 奈良県知事	門川 京都市長	西川 福井県知事	下妻 関西経済連合会会長	水越 神戸商工会議所会頭
山田 京都府知事 仁坂 和歌山県知事	平松 大阪市長	野呂 三重県知事	野村 大阪商工会議所会頭	篠塚 堺商工会議所会頭
橋下 大阪府知事	木原 堺市長	飯泉 徳島県知事	中野 関西経済同友会代表幹事	秋山 関西広域機構会長
井戸 兵庫県知事	矢田 神戸市長	平井 鳥取県知事	立石 京都商工会議所会頭	
				(国の地方支分部局長)

歴史・文化・風土の保全・活用

- ・固有資源を活かした景観形成、まちづくり等の整備
- ・地域住民や市民団体と連携した古都の保存・修景



今井町地区(奈良県橿原市)

【指標】

景観計画に基づき取組を進める地域の数: 17(H19) 55(H24) 等

【主要事業】

- ・良好な街なみ環境の整備: 今井町地区(奈良県橿原市) 等
- ・歴史・文化資産を活かした都市公園の整備:
国営飛鳥・平城宮跡歴史公園(奈良県高市郡明日香村、奈良市) 等

-1 産業・経済を支える陸・海・空の交通網の強化

- ・阪神港における次世代高規格コンテナターミナルの整備
- ・産業拠点を結ぶ高速道路網のミッシングリンクの整備など、陸・海・空の交通ネットワークの充実



神戸港ポートアイランド(第2期)地区
国際海上コンテナターミナル(PC18)整備中

【指標】

阪神港における基幹航路の外貿コンテナ貨物船の大型化:
58,783GT/隻(H19) 約1割増(H24) 等

【主要事業】

- ・次世代高規格コンテナターミナル整備事業:
神戸港ポートアイランド(第2期)地区(兵庫県神戸市)H23年度完成 等
- ・地域高規格道路の整備: 阪神高速道路(淀川左岸線)(大阪府大阪市)
H24年度一部完成 等

-2 圏域内外の交流・連携の強化

- ・拠点都市間や隣接圏域との連携強化を図る幹線道路ネットワークの整備を推進
- ・都市部での慢性的な交通渋滞の解消を図るため、環状道路の整備等を推進



第二京阪道路(大阪北道路)

【指標】

道路渋滞による損失時間:
697.7百万人時間/年(H19) H19年比約1割削減(H24) 等

【主要事業】

- ・地域高規格道路の整備:
第二京阪道路(一般国道1号大阪北道路)(大阪府)H21年度完成 等

自然災害への的確な対応

- ・東南海・南海地震などの大規模地震・津波対策、洪水・浸水対策、土砂災害対策、高潮対策を推進
- ・ハード・ソフト一体となった対策を推進



円山川浸水状況(平成16年10月)

【指標】

ハザードマップを作成・公表し、防災訓練を実施した市町村の割合(洪水):
16%(H19) 100%(H24) 等

【主要事業】

- ・河川激甚災害対策特別緊急事業: 円山川(兵庫県豊岡市) 等
- ・海岸保全施設整備事業: 和歌山下津港海岸(和歌山県海南市) 等

中国ブロック

中国の今後の課題

臨海部に集積するものづくり産業等の強みを活かした国際競争力の強化
災害等に対する脆弱性を克服し、安全な地域づくりの推進
歴史・文化・自然など豊かな地域資源を活かした豊かで快適な暮らしの実現
ブロック内外の連携強化、都市と中山間地域の共生による生活圏の形成

中国圏広域地方計画 (中国圏の将来像)

地域の多様性を活かした交流・連携で、持続的に発展する中国圏

産業集積や地域資源を活かした新たな挑戦で持続的に成長する中国圏

多彩な文化と自然を活かして、多様で豊かな生活を楽しめる中国圏

中国ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
・都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生 等

競争力のある地域経済社会の再構築
・東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化 等

安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
・災害の防止・軽減 等

多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造
・瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり 等

横断的な取組
・社会資本整備の効率化や社会資本ストックの有効活用 等

中国ブロック国土交通懇談会の構成概要

(有識者)

榎本 (社)中国地方総合研究センター理事長
道上 (財)とっとり政策総合研究センター理事長

(県)

平井 鳥取県知事
溝口 島根県知事
石井 岡山県知事
藤田 広島県知事
二井 山口県知事

(政令市)

高谷 岡山市長
秋葉 広島市長

(経済団体)

福田 中国経済連合会会長
大田 中国地方商工会議所連合会会頭

(国の地方支分部局の長)

都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生

- ・中国地方を横断する道路の整備
- ・日本海沿岸の主要都市を連絡する道路の整備



幹線道路の整備

【指標】

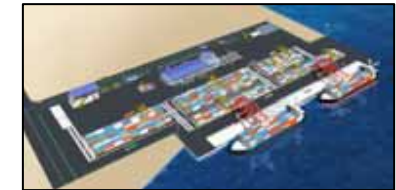
規格の高い道路を使う割合:13%(H19) 約2割増(H24) 等

【主要事業】

- ・地域高規格道路の整備:
鳥取豊岡宮津自動車道(一般国道178号岩美道路)(鳥取県) 等

東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

- ・コンテナターミナルや多目的国際ターミナルの整備



多目的国際ターミナルの整備

- ・瀬戸内海における航路体系の再構築

【指標】

港湾による輸出入貨物の輸送コスト削減率:0%(H19) 約20%(H24) 等

【主要事業】

- ・多目的国際ターミナル整備事業:福山港箕沖地区(広島県福山市) H22年度完成 等
- ・航路整備事業:水島港玉島地区(岡山県倉敷市)H21年度完成 等

災害の防止・軽減

- ・河川改修、高潮対策、都市浸水対策や土砂災害対策を実施し、災害に強い基盤づくりを推進



河川堤防の整備

- ・地域特性にあった、より効果的な治水対策の実施

【指標】

洪水による氾濫から守られる区域の割合:56%(H19) 61%(H24) 等

【主要事業】

- ・床上浸水対策特別緊急事業:太田川中・上流部 (広島県広島市、安芸太田町)H23年度完成
- ・特定多目的ダム建設事業:志津見ダム(島根県飯南町)H22年度完成 等

瀬戸内海や日本海等の地域資源を活かした美しく豊かな地域づくり

- ・下水道整備、河川環境整備による水質改善、干潟の再生と保全などの推進



合流式下水道の改善

- ・人工リーフの設置や環境配慮型護岸への改良

【指標】

下水道処理人口普及率:約58%(H19) 約65%(H24) 等

【主要事業】

- ・湖の水質保全に資する下水道事業:児島湖流域(岡山県)
- ・海域環境創造自然再生等事業:広島港五日市地区 (広島県広島市)H22年度完成 等

四国ブロック

四国の今後の課題

災害や環境に対する安全・安心の確保
外部環境変化に対応した産業活性化の展開
豊富な地域資源の活用と魅力の創出と四国内外における結びつきの強化
中山間地域、半島及び島嶼部等の活性化と都市における活力の向上

四国圏広域地方計画 (四国圏の将来像)

安全・安心を基盤に、快適な暮らしを
実感できる四国
～心穏やかに暮らせるやすらぎの実現～
地域に根ざした産業が集積し、競争力
を発揮する四国
～グローバル化を生き抜く
産業群の形成～
歴史・文化、風土を活かした個性ある
地域づくりを進め、人をひきつける四国
～おもてなしの心あふれた
癒やしの実現～
東アジアを始め、広域的に交流を深め
る四国
～進取の息吹きを与える交流の創出～
中山間地域・半島部・島しょ部等や
都市が補完しあい活力あふれる四国
～農山漁村と都市の共生～

四国ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

安全安心を基盤に、快適な暮らしを実感
できる地域づくり
・東南海・南海地震や集中豪雨等の災害に強い地域の形成
・地域の暮らしや産業活動を支えるための安定した水の
確保 等
地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮
できる地域づくり
・世界に通用する産業の育成に資する交通機能の強化 等
歴史・文化・風土を活かした個性ある地域
づくり
・遍路道等、独自の歴史・文化的資源を継承していく
ための環境づくり 等
東アジアをはじめ、広域的に交流を深める
地域づくり
・四国内の交流の活性化 等
中山間地域・半島部・島嶼部等や都市が
補完しあい活力あふれる地域づくり
・安全で暮らしやすい農山漁村の形成 等

四国地方の社会資本整備戦略会議の構成概要

(県)

飯泉 徳島県知事
真鍋 香川県知事

加戸 愛媛県知事
尾崎 高知県知事

(経済団体)

大西 四国経済連合会相談役

(国の地方支分部局の長)

-1 東南海・南海地震や集中豪雨等の災害に強い地域の形成

- ・津波防波堤や防潮堤等の海岸保全施設の整備、耐震化の推進
- ・河川堤防等の河川管理施設の整備
- ・中山間地域等における土砂災害対策の推進



【指標】

津波・高潮により浸水被害の発生の恐れのある地域の面積：
約10千ha(H19) 約9千ha(H24) 等

【主要事業】

- ・津波防波堤の整備：須崎港湾口地区(高知県須崎市)H24年度完成
- ・砂防事業：吉野川水系(徳島県・高知県) 等

-2 地域の暮らしや産業活動を支えるための安定した水の確保

- ・水資源の有効活用やダム整備等による水資源の確保
- ・下水再生水、雨水等の再利用の促進



【主要事業】

- ・ダム事業：横瀬川ダム(高知県宿毛市)
長安口ダム(徳島県那賀町) 等

世界に通用する産業の育成に資する交通機能の強化

- ・広域交流と地域連携の支援に資する四国8の字ネットワークの整備
- ・国際競争力強化のための多目的国際ターミナルの整備



【指標】

四国8の字ネットワークの形成率：60%(H19) 65%(H24)

【主要事業】

- ・高規格幹線道路の整備：四国横断自動車道(宇和島北～西予宇和)(宇和島市～西予市)(愛媛県)H23年度完成
- ・多目的国際ターミナル整備事業：松山港外港地区(愛媛県松山市) 等

遍路道等、独自の歴史・文化的資源を継承していくための環境づくり

- ・地域の歴史・文化資産を保全、活用した歴史まちづくりの促進
- ・住民や歩き遍路等の歩行者危険箇所対策の推進

【指標】

景観計画に基づき取組を進める地域の数：
1地域(H19) 34地域(H24)

【主要事業】

- ・地域の歴史・文化を活かしたまちづくり：
脇町中心地区(徳島県美馬市)
- ・一般道路改築等：歩き遍路の危険箇所緊急3箇年プログラム(徳島県・愛媛県・高知県) 等



九州ブロック

九州の今後の課題

成長著しい東アジアと連動した国際的な発展
機能が集積した都市と自然豊かな居住地域の自立・連携
豊かな自然環境、良質な社会資本の次世代への継承

本格的な人口減少社会と少子高齢化への対応
激化する自然災害への対応

九州広域地方計画 (九州圏の将来像)

東アジアの成長と連動し
自立的に発展する九州圏の
形成

安全・安心で美しく誇り
が持てる九州圏の形成

豊かな自然と都市的利便
性を享受し多様な活躍の場
を創出する九州圏の形成

九州ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

東アジアの中で自立的に発展する国際・広域
交流基盤づくり

- ・東アジア1日交流圏の形成と貨物の準国内物流化
- ・産業経済・地域を支える循環型高速交通体系の構築等による広域交流ネットワークの形成 等

災害対策等の総合力発揮による安全で安心な暮らし
の実現

- ・災害の未然防止や被害の最小化による災害リスクの克服 等

美しい環境先進圏の形成に向けた社会基盤づくり

- ・地球温暖化の防止や環境負荷の少ない循環型社会の構築 等

基幹、拠点都市圏の広域的な機能高度化

- ・賑わいあふれる集約型都市構造への転換と、都市機能の充実・強化 等

多自然居住地域のゆとりある生活基盤づくり

- ・誰もがゆとりを実感できる生活基盤の確保
- ・離島・半島、中山間地域等における基礎生活圏との交通アクセスの確保

多様な活動主体を基軸とした良好な社会資本の形成

- ・多様な活動主体の参加・参画による創造性豊かな地域づくり 等

九州ブロック国土交通懇談会の構成概要

(県)

麻生 福岡県知事 広瀬 大分県知事
古川 佐賀県知事 東国原 宮崎県知事
金子 長崎県知事 伊藤 鹿児島県知事
蒲島 熊本県知事

(政令市)

北橋 北九州市長
吉田 福岡市長

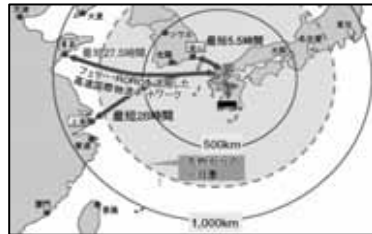
(経済団体)

松尾 (社)九州経済連合会会長
河部 九州商工会議所連合会会長

(国の地方支分部局の長)

-1 東アジア1日交流圏の形成と貨物の準国内物流化

- ・国際交流・物流拠点の整備・強化
- ・今後の国際旅客需要等へ対応した空港機能の強化
- ・拠点へのアクセス道路の整備



【指標】

九州港湾と東アジア主要港との直行航路便数:
約82便/週(H19) 約88便/週(H24)

【主要事業】

- ・国際海上コンテナターミナル整備事業:博多港アイランドシティ地区(福岡県福岡市)
- ・空港施設の更新・改良:福岡空港(福岡県福岡市) 等

-2 産業経済・地域を支える循環型高速交通体系の構築等による広域交流ネットワークの形成

- ・物流機能強化のための基幹ネットワークの整備
- ・基幹ネットワークへのアクセス道路の整備



南九州西回り自動車道

【指標】

高速道路等ICへの30分カバー率:約85%(H19) 約89%(H24)

【主要事業】

- ・基幹ネットワークの整備:南九州西回り自動車道(一般国道3号芦北出水道路(熊本県、鹿児島県)) 等
- ・整備新幹線の整備:九州新幹線鹿児島ルート(博多~新八代間)、長崎ルート(武雄温泉~諫早間)

災害の未然防止や被害の最小化による災害リスクの克服

- ・頻発する災害に対応した河川改修や洪水調節施設等の整備
- ・多発する土砂災害に対応した土砂流出防止対策



川内川河川事業

【指標】

近年発生した床上浸水の被害戸数のうち
未だ床上浸水の恐れがある戸数: 16,100戸(H19) 5,300戸(H24)

【主要事業】

- ・河川激甚災害対策特別緊急事業:川内川(鹿児島さつま町他・宮崎県えびの市) H22年度完成
- ・砂防事業:桜島(鹿児島県鹿児島市) 等

賑わいあふれる集約型都市構造への転換と、都市機能の充実・強化

- ・魅力と賑わいのある都市空間の整備
- ・都市の骨格となる環状道路やバイパスの整備、鉄道の連続立体交差事業



大分駅付近連続立体交差事業

【指標】

道路渋滞による損失時間:354.9百万人時間/年(H19) 約5%削減(H24)

【主要事業】

- ・環状道路等の整備:熊本環状道路(熊本西環状道路(一)砂原四方寄線(花園工区、池上工区)(熊本県)) 等
- ・交通渋滞対策(連続立体交差事業):JR日豊本線等(大分県大分市)

沖縄ブロック

沖縄の今後の課題

自立的発展を促進する社会資本整備の強化
アジアゲートウェイ構想の実現に向けた国際交流拠点の整備
安全・安心な生活を確保するための自然災害等への対応の強化
豊かな自然環境と共生した豊かな暮らしの実現
地域と連携した社会資本整備の新たな取り組み

沖縄振興計画

[平成14年7月10日内閣総理大臣決定]

民間主導の自立型経済の構築

アジア・太平洋地域の発展に寄与
する地域の造成

持続的発展のための人づくりと基
盤づくり

安らぎと潤いのある生活空間の創
造と健康福祉社会の実現

県土の均衡ある発展と基地問題へ
の対応

世界的水準の知的クラスターの形
成—大学院大学を中心として—

沖縄ブロックの社会資本整備の方針 (重点戦略・重点目標)

自立型経済の構築と持続的発展を支え
る基盤づくり

- ・アジアを代表する観光・リゾート地、スポーツ拠点
の形成
- ・交通ネットワークの強化による地域や経済の活性化
等

安全・安心な生活の確保と災害に強い
県土づくり

- ・台風等の自然災害に対する安全性の確保 等

沖縄特有の豊かな自然環境の保全・創造
と安らぎのある地域づくり

- ・沖縄特有の豊かな自然環境や景観の保全・再生・
創出 等

地域との協働と新たな取り組み

- ・地域づくりにおける住民との連携強化 等

沖縄における国土交通政策に関する懇談会の構成概要

(有識者)

岩政 琉球大学学長

(県)

仲井眞 沖縄県知事

(市長会・町村会)

翁長 沖縄県市長会会長(那覇市長)

宮城 沖縄県町村会会長(嘉手納町長)

西銘 沖縄県離島振興協議会会長

(伊平屋村長)

(経済団体)

知念 沖縄県経済団体議長

平良 (財)沖縄観光コンベンションビューロー会長

大城 沖縄県情報通信関連産業団体連合会会長

(国の地方支分部局の長)

-1 アジアを代表する観光・リゾート地、スポーツ拠点の形成

・大型クルーズ船に対応した港湾施設の整備

・海洋性リゾート拠点となるビーチや海浜公園、マリーナ等の整備

【指標】

クルーズ船による入域観光客数:

69千人/年(H19) 110千人/年(H24) 等

【主要事業】

・大型旅客船ターミナル整備事業:那覇港泊ふ頭地区(那覇市)H21年度暫定供用 等

・観光・リゾート拠点となる公園整備:国営沖縄記念公園海洋博覧会地区(本部町)及び首里城地区(那覇市)H24年度一部完成 等



那覇港泊ふ頭地区(那覇市)

-2 交通ネットワークの強化による地域や経済の活性化

・物流効率化に資する港湾、道路等の整備

・人や物の移動・輸送の円滑化・効率化を図るための港湾整備

【指標】

航空貨物取扱能力:約20.6万t/年(H19) 約70.0万t/年(H24) 等

【主要事業】

・空港新設:新石垣空港(沖縄県石垣市)

・地域高規格道路整備:沖縄西海岸道路(一般国道331号豊見城道路)豊崎交差点立体化 H23年度暫定供用 等



沖縄西海岸道路[豊見城道路]

台風等の自然災害に対する安全性の確保

・集中豪雨等の発生に対応した河川の流下能力の拡大

・土砂災害を防止する施設整備の推進

【指標】

土砂災害から保全される人口:

約1.1万人(H19) 1.3万人(H24) 等

【主要事業】

・広域河川改修事業:安里川、安謝川、国場川、比謝川等(那覇市他)

・地すべり対策事業:安里地区(中城村) 等



地すべり対策事業(安里等)

沖縄特有の豊かな自然環境や景観の保全・再生・創出

・サンゴの自然着生促進効果型ブロックやサンゴの移植・移築の推進

・生態系保全対策や多自然型川づくりの推進

【指標】

サンゴ礁と共生する防波堤の整備延長:約1,870m(H19) 約2,000m(H24) 等

【主要事業】

・自然環境に配慮した防波堤整備:平良港本港地区等(宮古島市他)

・広域河川改修事業:国場川、安謝川(南風原町他) 等

